

●特別養護老人ホーム白松苑 ●個室の白白松苑 ●白松苑デイサービスセンター ●個室の白白松苑デイサービスセンター ●グループホーム白松苑 ●白松苑居宅介護支援事業所 ●多機能ホーム遠波の白白松苑

可愛い来苑者

12月10日、阿知須幼稚園の園児達の訪問があり、踊りや歌を元気いっぱい披露してくれました。利用者の皆さんは満面の笑顔で、拍手喝采!! 最後にお別れの握手をして「また来てね」と声をかけておられました。



～光の世界～



グループホーム白松苑では12月7日、常盤公園にイルミネーションを見に行きました。「まあ、すごいね～」「きれいじゃね～」と行くところ行くところで感嘆の声が聞かれました。「夜の外出もええねえ♪」と少し早いクリスマス気分を味わっていらっやいました。



ご家族様手作りの門松です。

発行責任者
特別養護老人ホーム白松苑
苑長 福永 静

〒754-1277
山口市阿知須5044番地1
TEL 0836-65-2250
FAX 0836-65-4645

白松苑だより

平成28年
1月1日
No.43

基本理念
無限奉仕



社会福祉法人
正清会

謹賀新年

新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、清々しい新春を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返って私の記憶に印象深く残っているのは、何と言っても一大イベントである第二十三回世界スカウトジャンボリーが、さらさら博記念公園一帯で開催されたことです。真夏の炎天下で世界百五十五の国から約三万四千人もの青少年が集い、「助け合い認め合う」「違いを超えて向き合う」「世界を学ぶ」をテーマに様々な活動と日本文化を通じての交流が行われました。二月に移転オープンした阿知須共立病院にも熱中症をはじめとして多くの外国の患者さんが来られ、私も日頃は使うことのない英語を駆使しての診察で大忙しでした。十月には、「ねんりんピックおいでませ山口」が開催されるなど、全国のみならず世界中に「A.I.S.U.(阿知須)」という地名が認識されたことはすばらしいことだと思えます。

今一つは、ノーベル生理学・医学賞を

受賞された大村智博士のことです。微生物が生み出す有用な天然有機化合物の研究に長年取り組まれ、四百八十種を超える新規化合物を発見して、感染症などの予防・撲滅、新薬の開発、生命現象の解明などに貢献されました。そうした大村さんもお祖母さんから「人のためになることをしなさい」と言われ続け、分かれ道に立った時は、それを基準に考えてきたそうです。そして、尊敬する北里柴三郎先生のことを思い、「僕は北里先生に負けてやっつけた」とつぶやかれたそうです。生涯を人のためになることをやるために、「生き抜く」ときっぱり断言されています。

生きるではなく、「生き抜く」という気持ちの強さに強く共感しました。

当法人の理念である「尊敬」「敬愛」「和」の心をもつて、利用者の方々の「生き抜く」思いを重く受け止め、職員一同お世話させていただきましますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。新年の挨拶といたします。

平成二十八年 元旦

社会福祉法人 正清会

理事長 三好 正規



今年の干支の「申」です。デイサービス利用者様の手作りで、あたたかみのある可愛い作品に仕上がりました。

☆干支の由来☆
【さる】申には病や厄が「去る」という意味があり、幸せがやって来ると言われています。

～願いを込めて～ (グループホーム)



～しめ縄飾りの意味～

歳神様を迎える大切なもので、古い年の不浄を断ち、家を払い清める意味があります。

12月17日、地域ボランティア「竹とんぼの会」の皆様のご指導により、しめ縄作りを楽しまれました「あ～、昔はこうして作りよったね、思い出した!」「ちょっと、ここ手伝ってくれる?」「うまく出来たよ～」などと会話もはすみ、3時間という限られた時間でしたが、立派なしめ縄が出来上がりました。

9/8 秋の苑内大運動会 選手一同、気合十分!



12/9 芋掘り



大収穫!

ベストショット!

12/25 クリスマス会



白松苑の歌い手さん!!



歌の上手な利用者様とカラオケボックスに出かけました。見事な歌唱力にうっとり!

あじすふれあいまつり



十一月八日、あじすふれあいまつりに利用者様をお連れしました。阿知須中学校の生徒さん達の車いす介助で、和やかで楽しい一日を過ごされました。

~ハッスル!~ (デイサービスセンター)



11月24日、おなじみの玉入れから始まり、ペットボトルをピンにみたてたボーリング、パン食い競争ならぬバームクーヘン競争。アイデア満載の運動会のスタートです。途中、苑長の飛び入り参加もあり、大いに盛り上がりました。身体も心もボカボカの楽しい運動会でした。

~餅つき~ (グループホーム)

12月16日、運営推進会議委員の方々、利用者様、ご家族の方と一緒に恒例のもちつきを行いました。玄関前で餅米を蒸し、

臼を用意して杵で餅をついていただきました。みるみるうちに出来上がり、あん餅やきな粉餅にして「美味しいねえ~」と食されました。

